**テーマ（中央揃え　14ポイント）**

－サブテーマ（中央揃え　12ポイント）－

キーワード：（中央揃え　10ポイント）

Ⅰ　はじめに

※本文　10ポイント

1行の文字数　　2段組み　23文字

ページの行数　　42行

Ⅱ　研究目的

Ⅲ　研究方法

Ⅳ　倫理的配慮

記載例）

所属施設の倫理審査委員会の承認を得た。対象者には、研究目的、方法、参加の自由や途中辞退の権利、プライバシーの保護、学会発表の予定などについて、文書と口頭で説明し、同意書に署名を得た。

なお、本演題発表に関連して開示すべき利益相反関係にある企業等はない。

Ⅴ　結果

Ⅵ　考察

Ⅶ　結論

引用文献・参考文献

※筆頭著者姓のアルファベット順に並べること。

なお、同一の筆頭著者による複数の文献は、単著を共著の前におく。

記載例）雑誌掲載論文

岸英子.(1982). 胎児発育判定と出生児新生児体重の推定.日本看護科学会誌, 2(1), 22-29.

記載例）図書（書籍）

土居健郎.(1992). 新訂 方法としての面接 臨床家のために(pp.50-51). 医学書院.

記載例）翻訳書

アメリカ心理学会.(2019/2023). 前田街海,江藤裕之(訳), APA論文作成マニュアル(第3版）（pp.192193, 223-224). 医学書院.

記載例）電子文献※1(DOIなし)

前田樹海.(2011). わが国における助産師養成可能数の推定. 東京有明医療大学雑誌,2,1-6.

http://id.nii.ac.jp/1310/00000096/

※1　出典に続けて URLを記載し、URLのあとにはピリオドをつけない。

記載例）電子文献※2(DOIあり)

松阪敦子, 阿部由美子, 稲葉京子, 須田陽子. (2008). 著者キーワードを参考に考える看護分野

の文献検索用語. 情報管理, 51(1), 30-40.https://doi.org/10.1241/johokanri.51.30

※2　出典に続けて DOI番号を記載し、DOI番号のあとにはピリオドはつけない。